Motohashi Seiichi: Sense of Place

本橋成一　在り処（あか）

2016年 2月7日［日］–7月5日［火］

本橋成一（1940-）は1960年代から市井の人々の姿を写真と映画という二つの方法で記録してきたドキュメンタリー作家です。デビュー写真集『炭鉱〈ヤマ〉』で第5回太陽賞、映画「アレクセイと泉」で第12回サンクトペテルブルグ国際映画祭グランプリを受賞するなど国内外で高い評価を受けています。
本橋は炭鉱、大衆芸能、サーカス、屠場、駅など人々の生が息づく場をフィールドとし、社会の基底にある人間の営みの豊かさを写し出してきました。また、チェルノブイリ原発事故の後もかの地で暮らす人々の日々を主題としてこれまで3冊の写真集と2本の映画を制作しています。2016年はチェルノブイリの事故からちょうど30年目の節目の年になりますが、被曝した故郷をテーマとした本橋の写真は、3・11を経たわれわれによりいっそう切実なメッセージを投げかけてきます。
本展では、本橋の原点となる未発表の初期作品から代表作を含めた150点以上を展示し、半世紀にもおよぶ写真家としての軌跡に焦点を当てます。
展覧会会期中には、監督作品の映画上映会も開催いたします。あわせてご覧ください。

本橋成一（もとはし・せいいち）
写真家・映画監督。1940年東京生まれ。68年写真集『炭鉱〈ヤマ〉』で第5回太陽賞受賞。95年『無限抱擁』で日本写真協会賞年度賞、写真の会賞を受賞。98年「ナージャの村」で第17回土門拳賞受賞。ドキュメンタリー映画「ナージャの村」（1997）、「アレクセイと泉」（2002）、「ナミイと唄えば」（2006）、「バオバブの記憶」（2009）を監督、「水になった村」「祝の島」「ある精肉店のはなし」をプロデュース。2015年に新作「アラヤシキの住人たち」を公開した。
主な個展に「本橋成一　ナジェージダ–希望」東京都写真美術館（2002）、「本橋成一　写真・映像展：ナジェージダ–希望」松本市美術館（2006）など。主な写真集に『ナージャの村』（平凡社、1998）、『アレクセイと泉』（小学館、2002）、『屠場』（平凡社、2011）、『上野駅の幕間』（新版、平凡社、2012）、『サーカスの時間』（新版、河出書房新社、2013）、『炭鉱〈ヤマ〉』（新版、海鳥社、2015）などがある。

生が息づく場所、日常の営みを記録した50年

与論島 雄冬

雄冬、北海道　1963年

与論島、鹿児島　1964年

炭鉱（ヤマ）

鞍手、福岡　1965年

サーカス

関根サーカス　沼津、静岡　1976年

浪花三之介劇団　和歌山、和歌山　1973年

アラヤシキ

上野駅

上野駅　東京　1981年

藝能東西 屠場（ほふば）

松原、大阪　1988年

チェルノブイリ

ドゥギチ村、ベラルーシ共和国　1996年

表：チェチェルスク、ベラルーシ共和国　1992年　　デザイン：伊勢功治

［関連イベント］

◎トークイベント
関野吉晴（探検家・医師、武蔵野美術大学教授／人類学）×本橋成一
日時：2月14日（日）14:30–16:00
会場：クレマチスの丘ホール（美術館より徒歩2分）
料金：無料（当日有効の観覧券が必要です）
定員：150名・先着順
参加方法：お電話にてお申し込みください。Tel. 055-989-8780

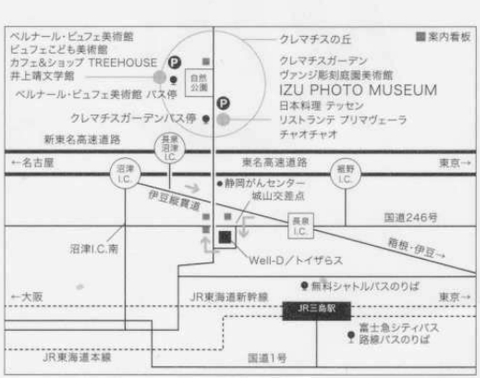
◎作家によるギャラリートーク
日時：3月27日（日）、5月15日（日）　11:15–／14:15–（約45分間）
料金：無料（当日有効の観覧券が必要です）
申し込み不要（当日美術館受付カウンターの前にお集まりください）

◎学芸員によるギャラリートーク
日時：2月28日（日）、4月24日（日）、6月26日（日）　14:15–（約30分間）
料金：無料（当日有効の観覧券が必要です）
申し込み不要（当日美術館受付カウンターの前にお集まりください）

◎本橋成一監督作品の上映会
4月3日（日）、5月15日（日）、6月12日（日）／予定
詳細は決定次第ホームページに掲載いたします。www.izuphoto-museum.jp

［関連書籍］

『本橋成一　在り処』展覧会会期中にIZU PHOTO MUSEUMより刊行予定（発売：NOHARA）。
詳細はホームページにてお知らせします。www.izuphoto-museum.jp
本橋成一『無限抱擁』（新版）　展覧会会期中に刊行予定。



［交通アクセス］

●お車の場合
東京方面より：東名・裾野I.C.よりR246経由、沼津方面へ10km
名古屋方面より：新東名・長泉沼津I.C.、または東名・沼津I.C.より伊豆縦貫道（東駿河湾環状道路／無料区間）へ、長泉I.C.出口R246右折、5km

●電車の場合
JR東海道線「三島駅」下車、北口（新幹線口）／3番乗り場発、無料シャトルバスあり（所要時間約25分／時刻表はホームページをご参照ください）

IZU PHOTO MUSEUM

〒411-0931　静岡県長泉町東野クレマチスの丘347-1
Tel. 055-989-8780　Fax. 055-989-8783　www.izuphoto-museum.jp